

訪問客紹介

平原祥彰ガバナー
細濱亨ガバナー補佐
福岡重弘地区副代表幹事

ガバナー公式訪問



ガバナーアドレス

RIテーマについて

ウィルキンソン会長が提唱されたRIテーマは「Rotary Shares～ロータリーは分かち合いの心～」です。そして第1目標はポリオ撲滅です。ポリオ・プラス・プログラムは1985年より始まり、50億ドルの費用を必要としました。1000万人のボランティアの活躍により20億人の子供が予防接種を受け、700万人の子供の後遺症を防ぎ、200万人の命を助けました。しかし、まだ世界の一部ではポリオは発生しています。

ロータリアンは広大な人道的プロジェクトを遂行するために自分の時間や技能、知識、資金を分かち合い、思いやりと熱意を分かち合い、よりよい世界を築こうという情熱を分かち合っています。この分かち合いの精神を活動の原動力にすることが今年度のテーマです。

4つの強調事項

1. 水保全
水がないと人間は生きていけません。1日6000人の子供が汚水からの感染症で死亡しています。水の供給のためインドネシアで井戸を26個掘り、バリ島では水槽を作り、そこに雨水を貯めるようにしました。次はフィリピンです。
2. 識字率の向上
世界の非識字人口は8億～11億人といわれています。借金の額、金利、返済期間がわからないなど、字が読めないための弊害は大変大きいのです。
3. 保健飢餓
食料生産技術の指導、道具、種などの支援を行います。単に物を渡すのではなく、彼ら自身で取り組み、問題を解決する力をつけるようにします。直接の物資援助は他のグループにお願いすることにします。
4. ロータリー家族
青少年は未来です。次世代育成は地球村の未来です。青少年には自分の意見を持ち、発表できる力を持ってほしい。青少年交換、ローターアクト、GSEのお世話は大切です。5月に青少年海洋センターでライラセミナーを行います。たくさんの方に若者を誘って参加していただきたい。
5. 会長賞への挑戦
会員純増1名が条件です。四大奉仕、青少年ほか6分野の賞があります。締め切りは2008年1月15日、ガバナー事務所へご応募ください。

地区の運営方針

1. ロータリーを楽しもう
会長の時間には、ロータリーに関する話を話してください。ロータリーの友や月信など、しっかり読んでください。ロータリーの友9月号に村上ガバナーノミニのうたが掲載されました。
新緑の日本を発ちて5万キロ 水なきパリに水槽贈らん
きちっとした活動を行い、周りの人にロータリーに入りたいたい、仲間になりたいと思われるようになってください。無理をせず、身の丈にあったもので十分です。1クラブ1奉仕、1ロータリアン1奉仕です。ロータリー財団、米山記念奨学会の支援もお願いします。貴クラブは財団、米山の地区目標額を達成されております。これからも水準を下げないようにお願いいたします。
2. 地区大会を成功させよう
ビチャイ・ラタクルRI会長代理、渡辺和子ノートルダム清心学園理事長の講演を予定しています。ぜひご参加ください。
3. 国際大会へ参加しよう
閑空からのジャンボ機をチャーターすることも考えています。国際組織を実感してください。あなたの友情と親睦が地球規模になります。国際的な友人を作ってください。国際大会はあなたの人生を変えます。

CLPIについての地区基本方針

1. 四大奉仕中心の委員会構成
2. クラブサイズに合致した簡素化を
3. 効果的に活動できる委員会構成を、見直しを行いながら考える。
4. クラブの独自性を大切にす。
5. 米山記念奨学会は委員会として組織する。
6. 地区協議会は会長、幹事、四大奉仕、財団、米山の8部門委員会と新世代奉仕委員会で行います。